

日本産蘭科植物分布図 (十八)

正宗徹敬・里見信生

G. MASAMUNE & SATOMI, N. : Distribution Maps of *Orchidaceae* in Japan (18)

ナゴラン *Aerides japonicum* REICHB. fil. は名護蘭で沖縄の名護岳で採られたからである。琉球列島の石垣島・西表島に産するような報告があるが、正宗はこの両島で確認していない。勿論台湾には産しない。従つてこの蘭の分布はこの図で示されているように、伊豆七島（新島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島）以西の本州・四国の南部及び九州の地に見られる。北限産地として特に興味あるものは隠岐の島で、筆者等はモミの樹上に着生するものをみたが、西郷では土産物として売つていて、かなり数多く自生していることが想像できる。（金沢大学理学部植物分類地理学研究室）

追記：本誌12巻3号に記したヒナランの分布について、鹿児島大学の初島住彦氏より、南九州にあるとの御教示をいただいた。その産地は磯間岳で、鹿児島大学農学部の標本室に蔵されている。（H. NOGUCHI ; Jul. 14, 1956）